

すなおに学び ひたむきに鍛え ころ豊かな三中生



東村山三中だより

平成30年12月21日号

東村山市立東村山第三中学校 統括校長 太田 元

Higashimurayama Daisan J.H.School

良いお年を！



平成30年も残すところあとわずかとなりました。生徒の皆さんは今年どのような一年だったでしょうか。来年をより素晴らしい一年にするためにも、今年一年をしっかりと振り返り、来年に生かしてください。

保護者の皆様、地域の皆様、今年一年間、東村山第三中学校の教育活動に深いご理解と温かなご協力をいただき誠にありがとうございました。来年も皆様のお力をいただきながら、生徒の成長のために教職員一同力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。良い年をお迎えください。

地域に貢献する中学生に！～防災教育の取り組みを通して～

大きな地震などが発生した場合、東村山第三中学校が地域の皆さんの避難所となります。万が一の場合に備え、概ね2ヶ月に一度、地域の避難所運営連絡会委員の方々が集まり、避難所運営マニュアルの検討等を行っています。

東村山第三中学校では、地域に貢献する中学生の育成を目指していますが、防災の面においても、中学生にできることについて生徒自身が考える機会を設けています。

今回、生徒会執行部の生徒が中心となって、「防災」「避難所」等について「知る」「考える」取り組みをしました。

1 防災備蓄倉庫探検ツアー (協力:東村山市防災安全課)

生徒会執行部は、東村山市防災安全課のご協力で、三中北校舎裏に設置されている防災備蓄倉庫にどのようなものが備蓄されているのかを見学しました。

市防災安全課の職員の方から説明していただき、多くのことを知ることができました。



↑防災備蓄倉庫の中の様子
←説明を聞く生徒会執行部の皆さん

2 全校朝会での発表・実演

生徒会執行部が防災備蓄倉庫探検ツアーで知ったこと、学んだこと等をまとめ、全校朝会で発表しました。また、できるようになった簡易トイレの設置も実演しました。避難所で中学生ができることがいろいろあることを改めて全校で考える機会となりました。



↑全校朝会での発表の様子



↑簡易トイレの設置実演

いろいろな方々から愛情いっぱいの中 年末編

新しい年を迎えるにあたり、三中の分校がある都立萩山実務学校の職員の方々が、三中のために毎年手作りの門松を作り、届けてくださっています。今年も立派な門松が正面階段の両脇に設置されました。



立派な門松→



また、図書室を生徒の皆さんが楽しく利用できるように、PTAの方々がPTA図書活動として折り紙でクリスマスの飾り物を制作してくださいました。



折り紙のクリスマスケーキ→

見えないところで三中生の幸せを思ってくださいる方々に感謝したいものです。

最近の話題

ストレスマネジメントを学ぼう(11/27 3年生)

3年生はこれから進路決定に向けてますます忙しい毎日となりますが、そのような時期に少しでも前向きに自分らしさを発揮できるようにするために、本校スクールカウンセラーの田中飛鳥先生によるストレスマネジメントを学ぶ授業を実施しました。内容は、「ストレスとは何か」「どんなことでストレスは大きくなるのか」「ストレス反応について」などで、分りやすくご指導いただきました。

授業の様子→



平成30年度東村山市中学生の「税についての作文・税の標語」表彰式(12/7)

12月7日(金)に「税についての作文・税の標語」の表彰式が行われました。本校からも多数の生徒の作品が応募されましたが、その中で本校3年生男子の作文が東村山市長賞に選ばれました。「税についての作文・税の標語」は将来を担う中学生の皆さんが、身近に感じた税に関すること、学校で学んだ税に関すること、テレビや新聞などで知った税の話などを題材とした作文や標語を書くことで、税について関心を持ち、正しい理解を深めていただくという趣旨で実施しているものです。

また、「税の標語」も東村山市長賞に2年生男子の作品が、東京国税局間税連合会入選に2年生男子の作品が選ばれました。

新入生説明会(11/28)

来年度、本校に入学予定の小学校6年生と保護者の方々対象の新入生説明会が行われました。

当日は萩山小、東萩山小、野火止小の6年生の児童の皆さんと、約170名の保護者の皆さんが来校してくださいました。授業公開、保護者対象の全体会、児童・保護者への生徒会による学校説明会、部活動見学を行いました。三中も生徒・教職員・PTAの皆さんの「オール三中」でおもてなしをしました。



↑生徒会による説明会



↑授業公開



←部活動見学